

# 慢性アレルギー疾患の小児及び思春期の患者とその養育者の就労・

## 就学支援を推進するための研究

### 1. 研究の対象

京都府立医科大学附属病院及びこの研究に参加する医療機関でアトピー性皮膚炎、気管支喘息、食物アレルギーと診断された15歳以上の患者さん、あるいは診断された子の保護者の方を対象にしています。

### 2. 研究目的・方法

慢性アレルギー疾患であるアトピー性皮膚炎、気管支喘息、食物アレルギーの症状や治療は、患者さんご本人やその家族の仕事や学業に影響があると考えられますが、その実態は明らかではありません。その問題点を把握することは、慢性アレルギー疾患に対する今後の治療と仕事や学業の両立に必要な施策の立案に役立つ情報を提供することにつながると考えられます。そこで今回私たちは、慢性アレルギー疾患であるアトピー性皮膚炎、気管支喘息、食物アレルギーの小児患者さんや思春期の患者さんとそのご家族の方に対し、仕事や学業への影響に対するアンケート調査を行いその実態を調査することにしました。得られたアンケート結果から問題点を見つけ出し、それを解消するための患者さん向け・職場向け・学校向けのマニュアルや資料を作成します。これを患者さんにお送りし、問題点が解決したか再度アンケート調査を行い、慢性アレルギー疾患の小児患者さんや思春期の患者さんとそのご家族の方の支援に実際に役だったかを検証します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

京都府立医科大学附属病院小児科、および研究協力施設にてアトピー性皮膚炎、気管支喘息、食物アレルギーと診断されて治療をうけられた小児患者さんや思春期の患者さん、あるいはその家族の方に受診時に調査票を提示し、アンケート調査を行います。記載されたアンケートは当日受付などで回収します。所要時間は5-10分です。収集した情報の統計解析を行い、慢性アレルギー疾患の小児患者さんや思春期の患者さんとその家族の仕事や学業への影響について検討します。その結果に基づき、その問題点を解消するための患者さん向け・職場向け・学校向けのマニュアルや資料を作成しお配りします。そして2年後に再度アンケート調査を行い、マニュアルや資料が慢性アレルギー疾患の小児患者さんや思春期患者さんとそのご家族の方の支援に実際に役だったかを検証します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

### 【研究責任者】

所属	職名	氏名
京都中部総合医療センター 小児科	部長	伊藤 陽里

### 【共同研究機関】

研究責任者：京都府立医科大学小児科学教室	講師	土屋 邦彦
研究担当者：京都府立医科大学小児科学教室	教授	細井 創
京都府立医科大学小児科学教室	講師	土屋 邦彦
京都府立医科大学小児科学教室	学内講師	大曾根 真也
京都府立医科大学小児科学教室	併任助教	青山 三智子

個人情報管理者：併任助教 青山 三智子

共同研究機関： 神戸中央病院小児科 部長 上田 育代

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 小児科	部長	伊藤 陽里
------------------	----	-------

研究代表者：

京都中部総合医療センター 小児科	部長	伊藤 陽里
------------------	----	-------

-----以上